



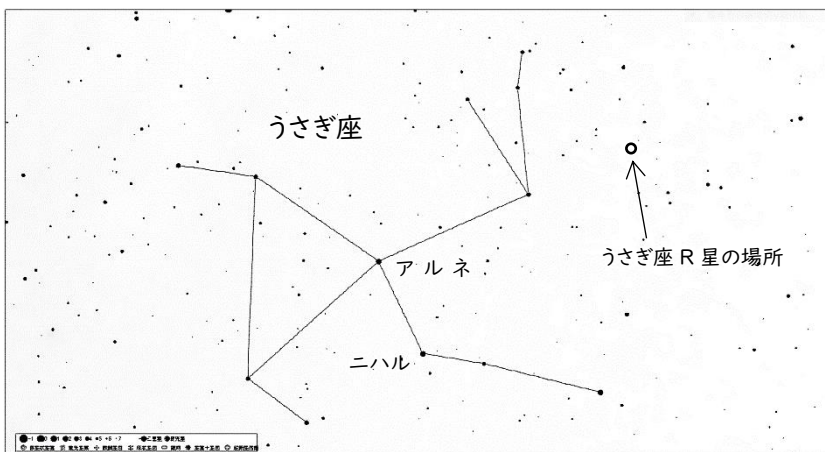
## クリムゾンスター

オリオン座の足元に「うさぎ座」というあまりなじみのない星座があります。明るい星が目立つオリオン座の南側にあり、暗い星々で出来た星座なのであまり目立ちません。

さてこの「うさぎ座」にはうさぎ座 R 星という変光星があります。別名を「クリムゾンスター」英語表記では Crimson Star 日本語に訳すと「深紅の星」。1845 年にこの星を見つけたイギリスの天文学者ジョン・ハインドは「黒い視野に落とされた一滴の血のよう」と表現したことから「ハインドのクリムゾンスター」とよばれるようになったそうです。赤い星は他にもありますがどちらかというとも明るい赤です。でもこのクリムゾンスターは血の色のような暗い赤です。このうさぎ座 R 星は「炭素星」とよばれる種類の星でこれは中心付近で作られた炭素が表面まで運ばれて炭素がたまり、この炭素が青い光を吸収するので赤く見ると考えられています。



2月22日19時頃足立区でのうさぎ座の場所(ひと目盛り10度)



うさぎ座 R 星の場所

このうさぎ座 R 星は 430日ほどの周期で5.5等から12等くらいまで変化します。今この星は7等くらいの明るさでゆっくりと明るくなっています。2月の下旬には6等くらいまで明るくなることも期待されています。この冬、望遠鏡や双眼鏡などで、深紅の「クリムゾンスター」を探してみませんか。

かいせつじん ひきた あつし  
(解説員: 疋田 純之)